

今年度はこのような事業をします(一部)

(* は新規事業 単位：千円)

事業名	予算額	事業名	予算額	事業名	予算額
(1) 議会費		保育所運営	1,604,766	街区公園外管理	10,134
* 会議録検索システム	893	児童館運営	50,760	パークスクエア外構管理	14,726
(2) 総務費		* 上井児童センター移転建築	4,256	打吹公園100周年記念事業	33,900
庁舎等管理	47,976	生活保護費	718,176	* 打吹地区街なみ環境整備	800
電算業務	80,114	(4) 衛生費		余戸谷町住宅整備	8,840
広報公聴	15,078	保健衛生	9,001	* 上井再開発住宅建設	11,905
文書広報	14,623	母子保健推進	15,748	(9) 消防費	
市有財産管理	24,883	* 5歳児発達相談	93	非常備消防	40,514
行政情報システム管理	13,219	難病患者等居宅生活支援	3,258	消防施設整備	7,800
* 地域計画等推進	18,000	保健センター運営	6,446	災害対策	20,862
国際交流員招致	2,924	予防接種	61,562	* 自主防災	800
未来中心管理運営委託	103,784	合併処理浄化槽設置推進	34,266	* 総合防災訓練	3,187
市町村合併推進	10,000	ガン検診	33,382	(10) 教育費	
* 非営利活動団体支援	1,250	老人保健事業	384,955	奨学資金貸与	2,400
中山間地域活性化交付金	11,794	公害対策	3,856	幼稚園就園奨励	13,333
* 協働のまちづくり	39,000	ごみ処理	1,112,843	小学1・2年生30人	
* 新世代地域ケーブル		廃棄物減量等推進事業	44,621	学級・複式学級解消	12,700
テレビ施設整備補助	282,433	し尿処理	195,741	小学校管理用備品の充実	4,001
* 心豊かな文化・交流の		飲用井戸等整備補助・貸付	11,121	小学校学校いきいきプラン	24,187
まちづくり推進	1,300	(5) 労働費		小学校教材整備の充実	23,991
総合交通対策	6,811	勤労青少年ホーム運営	9,558	小学校情報教育振興	18,766
地方バス路線維持対策	63,781	(6) 農林水産業費		小学校給食扶助費	8,335
私立幼稚園助成	9,315	農村環境改善センター管理	4,528	小学校就学援助	6,051
自治公民館活動推進	17,456	21世紀水田農業確立対策	1,792	* 小鴨小学校耐力度・	
自治公民館連合会補助	2,479	規模拡大農業者支援	3,200	耐震調査	4,550
* 不動産鑑定委託	22,680	21世紀園芸産地づくり	9,600	中学1年生30人学級	8,000
* 固定資産基礎資料作成	4,515	二十世紀梨再生促進	2,495	中学校管理用備品の充実	2,502
参議院議員通常選挙	22,500	農地を守る直接支払	52,076	中学校学校いきいきプラン	6,047
(3) 民生費		農村総合整備モデル	7,549	中学校教材整備の充実	12,404
社会福祉事業団体助成	63,700	堆肥等処理施設緊急整備	14,442	中学校情報教育振興	19,323
特別障害者手当等給付	25,190	土地改良	56,252	中学校遠距離通学費補助	4,801
伯耆しあわせの郷運営	65,634	団体営基盤整備促進	15,150	中学校給食扶助	6,251
精神障害者福祉	14,120	単県農業用排水路整備	14,200	中学校就学援助	6,888
知的障害者福祉	9,570	森林病害虫等防除	3,673	久米中寄宿舍運営	4,168
知的障害者支援費	365,833	造林	3,814	語学指導等外国青年招致	12,204
身体障害者福祉	41,849	森林整備地域活動支援		「心の教室」相談	2,834
身体障害者支援費	229,046	交付金	18,040	不登校生徒適応指導教室	2,095
老人福祉	501,435	(7) 商工費		文化事業	1,467
敬老会及び敬老の日記念	12,147	企業誘致推進	114,824	文化財保護	2,174
シルバー人材センター	13,670	商工振興貸付・補助	2,476,838	倉吉市内遺跡分布調査	16,140
老人憩の家管理	4,703	商店街等活性化	4,442	市内埋蔵文化財	
高齢者居住環境整備		春まつり開催	4,900	緊急発掘調査	2,300
助成金	7,462	伯耆回廊みちしるべ		史跡公園管理等	9,129
養護老人ホーム管理		案内所管理	3,939	伝統的建造物群	
運営委託	202,723	飲食・物販施設管理	8,831	保存地区保存	34,289
パワーリハビリテーション事業	4,724	(8) 土木費		遺跡発掘調査	26,700
特別医療費助成	304,630	道路台帳整備	9,000	地区公民館運営	92,511
人権文化センター運営	127,968	震災に強いまちづくり促進	1,500	地区公民館活動	1,200
人権啓発諸集会事業	8,896	道路維持	45,000	* 上井公民館改築	27,678
同和対策事業	4,845	一般道路新設改良	49,829	同和教育	21,405
母子生活支援施設等措置	67,034	臨時地方道路整備	81,100	博物館運営	82,837
乳幼児健康支援一時預		緊急地方道路整備	100,000	前田寛治大賞展	18,171
り事業委託	6,910	地方特定道路整備	49,300	歴史民俗資料館運営	4,331
児童福祉施設併設型		まちづくり総合支援	71,100	図書館運営	55,031
民間児童館事業委託	31,257	地方改善施設等整備	104,200	生涯学習事業	3,138
私立保育所助成	9,329	一般橋梁新設改良	2,882	交流プラザ管理	29,667
児童手当給付	238,239	河川工作物維持修繕	12,000	パークスクエア利用促進	10,000
児童扶養手当給付	207,970	ふるさとまちなみ建物支援	4,500	倉吉まちづくり協議会	2,182
児童支援費	10,008	駅周辺まちづくり整備	15,297	社会体育振興	9,114
児童健全育成	24,171	打吹公園管理	24,403	学校体育施設開放	1,783
放課後児童対策	21,946			女子駅伝競走大会開催委託	5,500
* 少子化対策次世代育成				体育施設維持管理	77,223
計画策定	478			学校給食センター運営	218,969

第22回アザレアのまち音楽祭2004 コンサートスケジュール

とき	コンサート	会場	入場料	
アザレア旬間 5/9~18	5月 9日(日)14:00~	オープニング・コンサート アザレア室内オーケストラ演奏会	倉吉未来中心大ホール	700円
	12日(水)19:30~	音楽映画の夕べ「アマデウス」	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
	14日(金)19:30~	大西瑞香箏曲演奏会	倉吉博物館	700円
	15日(土)10:00~	カウベル・ピアノコンクール(中・高校生の部)	カウベルホール	1,000円
	16日(日) 9:30~	カウベル・ピアノコンクール(小学生の部)	カウベルホール	1,000円
	16日(日)11:00~	パープルタウン・コンサート 吹奏楽と民謡の集い	パープルタウン	無料
	18日(火)19:30~	新田恵理子ピアノ・コンサート	倉吉未来中心小ホール	700円
	すみれ旬間 5/19~28	5月 19日(水)19:30~	曾田千鶴バイオリン・コンサート	倉吉信用金庫ホール
21日(金)19:30~		音楽映画の夕べ「シャコンヌ」	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
24日(月)19:30~		光長真理恵シャンソン・コンサート	倉吉信用金庫ホール	700円
25日(火)19:30~		野津美和子ソプラノ・コンサート	倉吉信用金庫ホール	700円
27日(木)19:30~		中野 隆 尺八演奏会	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
28日(金)19:30~		音楽祭レクチュア VTRによるオペラ「ボラーノの広場」鑑賞会	喫茶店「混智恵流都」	無料
バラ旬間 5/29~6/6		5月 29日(土)19:30~	道谷増夫サクソフォン・コンサート	三朝町総合文化ホール
	31日(月)19:30~	小椋美香子ソプラノ・コンサート	倉吉信用金庫ホール	700円
	6月 2日(水)19:30~	安部可菜子ピアノ・コンサート	倉吉未来中心小ホール	700円
	3日(木)19:30~	倉吉リコーダー・コンソート演奏会	倉吉信用金庫ホール	700円
	4日(金)19:30~	門脇大樹チェロ・コンサート	倉吉未来中心小ホール	700円
	5日(土)19:30~	稲田真司フルート・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	6日(日)19:30~	打吹音楽倶楽部ブレーメン・アトリウム・ライブ	倉吉未来中心アトリウム	無料
ライラック旬間 6/9~20	6月 9日(水)19:30~	寺内智子ソプラノ・コンサート	倉吉未来中心小ホール	700円
	10日(木)19:30~	前田和代ピアノ・コンサート	倉吉未来中心小ホール	700円
	12日(土)19:30~	アザレア弦楽四重奏団演奏会	倉吉博物館	700円
	15日(火)19:30~	恩田千絵ソプラノ・コンサート	倉吉未来中心小ホール	700円
	16日(水)19:30~	音楽映画の夕べ「カストラート」	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
	18日(金)19:30~	西岡千秋・塩崎めぐみジョイント・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	20日(日)14:00~	ファイナル・コンサート アザレア合唱&鶴崎千晴ソプラノ・コンサート	倉吉未来中心大ホール	700円

問い合わせ先 アザレアのまち音楽祭2004事務局 (☎23-6095) ホームページ <http://kura-azalea.hp.infoseek.co.jp/>

合唱サークル「たんぽぽ」にご参加を

若草もえる季節とともに童謡・唱歌やポピュラーソングなどをみんなで楽しく歌う「合唱サークル」がスタートします。歌が大好きな方と一緒に始めましょう。

期間：6月～平成17年3月 午前10時～正午
(毎月第2・第4水曜日)

第1回開催日：6月9日(水)

定員：70人程度

指導：吉田美保さん(歌)

河本真優美さん(ピアノ)

会場：倉吉交流プラザ視聴覚ホール

受付期間：5月7日(金)～26日(水)

会費：毎月500円(年間5,000円)

申込・問い合わせ先：生涯学習課(月曜日休館)
(☎47-1182/☎47-1180)

食彩館に"さかなやさん"オープン!!

4月21日食彩館に新しい仲間"さかなやさん"がオープンしました。賀露港直送の新鮮な魚貝類の販売、お刺身など新鮮な地元の食材が揃っています。倉吉パークスクエアへお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

営業時間：午前9時30分～午後6時

定休日：当分の間無休

食彩館に出店を

倉吉パークスクエア食彩館への出店を募集します。希望者される方は、出店企画書を商工観光課へ提出してください。

募集スペース：1室137.32㎡
(うち厨房スペース42.22㎡)

営業内容：飲食又は物販による営業
施設使用料：月額1㎡当たり1,230円

募集締切：5月17日(月)

営業所経費及び付属施設に係る経費は出店者負担となります。

出店企画書は商工観光課に備えています。

問い合わせ先：市商工観光課

(☎22-8158 ☎22-8136)

第11回全国中学校駅伝大会 出場記念誌「^{えきでん}駅傳」

昨年、千葉市昭和の森で開催された、第11回全国中学校駅伝に初出場した、倉吉東中学校の選手が綴った文書や写真、大会の記録、新聞記事などを掲載した「駅傳」が、保護者の方々の手により創刊されました。

この冊子を広く市民の方々にご覧いただけるよう、市長と市民のふれあいコーナー（市役所本庁舎2階市民課横）に備え置いてありますので、ぜひご覧ください。



保護者の手により発刊された「駅傳」

行雲流水

倉吉市長 長谷川稔



©谷口ジロー『遙かな町へ』小学館

倉吉はこれまで倉敷と間違われて呼ばれることがありました。六十年国体でも市営野球場の開会式で、「ここ、鳥取県倉敷市において・・・」と来賓挨拶があった時は、あ然としたものでした。それほど似かよった地名の倉敷市から訪問いただいた中田市長さんの倉吉を歩かれての印象は、「古い町並みの規模は小さいが、倉敷では醸し出せない雰囲気がある。」とエールを送っていただいています。

と「旧大橋家」を新たな観光文化拠点として取得されていきました。ここでも風土に根ざした基盤整備の努力を知り、ちょうど倉吉で伝統的建造物の火災焼失部分の復興予算が付いたときと重なり、明るい気持ちになりました。

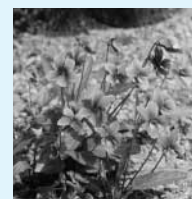
さて、先月は倉吉市長として二年が経過し、マラソンにたとえると、中間点の給水を初めて求めた感じでした。「自分を偉い人間だと思ふな。」が口癖の私ですが、ある紙面から伝わってきた「これまで、いつも一人でやってきたから組織の動かし方を知らない。」という見方はこたえました。しかし、実際はとっさに判断を求められることが多く、経験ではなく、いかにその準備をしてきたかだと思います。今後は自分の考えをもっと周囲にぶつけ、納得されていく経過こそ大切と自省しています。なお、産業廃棄物処分場問題に関連して現施設を「迷惑施設」と呼ぶ発言について、撤回をこの意見は、私自身、同じ考え方でいます。これは、生活に密着した必要な施設であり、高い安全基準の中、周辺と共生できている施設であることを申し添えます。

人権尊重都市宣言のまち倉吉

部落解放
シリーズ 602

「映画」から人権を考える

「人権が大切にされている社会」とはどんな社会でしょうか。それは、誰でも自由に自分の趣味を楽しむこと。そして、自分が楽しむことを理由にして他の人の心を傷つけないことだと思います。



映画と「人権」は深い関係があると思います。

テレビで昔の映画を見ている時、「不適切な表現が…」という表示が出る場合があります。同和教育によって、当時は普通に用いていた言葉の持つ差別性に気付いた成果です。

映画「橋のない川」にはエンドマークが出ません。そこに、製作者、監督、脚本家、スタッフからのメッセージが込められていると思います。昨年後期から今年にかけ、「絆」や「命」をテーマにした映画が多く上映されています。今の世相に対するメッセージでしょう。

朝鮮侵略時の影響で、韓国では日本語の映画を上映しませんでした。六年前の日本大衆文化第一次開放で一部の日本映画、五年前と三年前にはアニメ以外の日本映画も上映可能になりました。日本の映画が全面解禁になったのは今年の一月でした。スマップの草薙剛さんの主演で、全編韓国語で日本語の字幕がつく映画が日本で上映されました。

「八日目」という映画があります。一九九六年の第四十九回カンヌ

差別のない明るい社会へ

国際映画祭で、ダウン症のパスカル・デュケンヌと、共演のダニエル・オートウイユが最優秀男優賞をダブル受賞しました。私は、映画の主人公としてではなく、脇役としてさりげなく障害者の登場する映画が沢山できることを願っています。

昨年、鳥取県は映画と人権についてユニークな取り組みをしました。それは、啓発映画ではなく商業ベースの映画に「人権」の視点があるものを、県民アンケートを採って上映会を開催するものでした。その中に、日本語映画に日本語字幕をつけたユニバーサル映画も上映され、聴覚障害者も楽しむことができました。

現在、日本語字幕の日本映画は、限られた作品に限られた映画館で上映されていますが、視聴覚障害者向けの副音声を実施している映画館はほとんどありません。「ハートビル法」で車いす利用者は、以前よりは映画館に行きやすくなっていますが、聴覚障害者・視覚障害者の人も含めて、自分の見たい映画を自由に映画館で見られる時代の到来を願っています。

(部落解放・人権啓発資料作成委員会 清水)